
二次元短編小説:NARUTO 「日向のヒトコマ」

めーみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

二次元短編小説：NARUTO 「田向のヒトコマ」

【Nコード】

N54760

【作者名】

めーみ

【あらすじ】

中忍試験が終わった頃。

田向の和解ですね。

(前書き)

血口濁です。

つまらじなこですよ()

```
--mimemk00|0
Content-Type: multipart/related
; boundary="mimemk00"
--mimemk00
Content-Type: multipart/alternative
--mimemk01
Content-Type: text/plain; charset="iso-2022-jp"
Content-Transfer-Encoding: 7bit
此処は火の国”木の葉の里”。
人里離れた場所にある一族がいる。
その一族の名は”日向”。
これから”日向”のあるヒトコマを見てみよう。
```

ヒナタ（以後・ヒ）「んー」

ヒナタは軽く背伸びをし、朝の食事の準備をする。

ハナビ（以後・ハ）「姉上。おはよげ」
「おはよう。」

後ろからヒナタの5ツ下の妹・ハナビが眼氣眼を擦りながら、挨拶をする。

ヒ「おはよう。ハナビ」

優しい眼差しでヒナタはハナビに挨拶をして、ご飯 お汁 潰物 焼き魚を作っていく。

（勿論、分身の術を使い手際良く）

ハ「父上は？」

ハナビは首を傾げる。

いつもなら新聞を読みながら、お茶を啜る父・ヒアシ（以後・ヒナ父）の姿があった。

ヒ「父上なら、朝一でネジ兄さん（以後・ネ）の所に行きましたよ

ネジはヒナタとハナビの従兄でたまに修業を付き合ってくれる。

ハ「ネジ兄のところじゃあ朝一の修業かなあ？」

ヒ「そうかもしない」

食卓に作った料理を並べ、分身を解く。

ハ「4つあるよ？ネジ兄も来るの？」

ハナビはヒナタを見るやうに、”白眼”発動中のヒナタがいた。

ヒ「やるやうに着きます」

そつ言い、白眼を解き、4つお茶を入れる。
玄関に行くとちよつど戸が開いた。

ヒナ父「今帰つたぞ」

ネ「お邪魔いたします」

ハ「おかえりなさい。父上。ネジ兄、いらっしゃい」
ヒ「お帰りなさい、父上。ネジ兄さん、いらっしゃいます。食事の
準備整いましたので、どうぞ」

ヒアシとネジは一人を見、軽く笑う。

ハ「ん?」

ハナビは一人の様子に首を傾げる。

当たり前だ。今まで、宗家であるヒアシ、ヒナタ、ハナビと分家であるネジの間には亀裂があつたからである。
中忍試験でネジがナルトと戦つて以来、和解したのだ。

ヒ「?ハナビビつたの?」飯だよ?」

ハナビはボーッとして玄関で立ち廻りしていた。

ハ(あの時からネジ兄、怖い顔しなくなつたよなあ)

ハナビは一歩一歩ながら台所に行く。

```
- - m i m e m k 0 1
Content-Type: text/html; chars
et="iso-2022-jp"
Content-Transfer-Encoding: quoted-printable
```

```
"1B$B:!=3D2$O2P$Z9a=1B(B&amp;quot;
uot:=1B$B\NZ$NZU="
$NZ$=1B(B&amp;quot;:=1B$B!=#=1B(
B=1B$B?NZ%$1$?>1=3D:$K$" $k01
B2$-$-$-$k=
B2$Z\`$O=1B(B&amp;quot;:=1B$BF-
8=
=1B(B&amp;quot;:=1B$B!=#=1B(B&a
m o . n b s p . =1B$B$3$1$+$.i=1B(B&amp;
quot=
. =1B$BF-8=1B(B&amp;quot;:=1B$B
$NZ%"$R%H%3%>$r8+$T$-$h$&a
!#=1B(B&amp;nbsp;&nbsp;
:&amp;nbsp;&nbsp;&nbsp;&nbsp;&nbsp;
=1B$B%R%J%?=1B(B(
=1B$B0J8e=1B(B:=1B$B%R=1B(B)=1
B$B!>$s!e!#$*#$O$=
B$B!>$s!e!#$*#$O$=
5=
"1B$BD2
```

(後書き)

読んでいただきありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5476o/>

二次元短編小説:NARUTO「日向のヒトコマ」

2010年11月13日20時10分発行